

共同試験事業の現状について

2024年7月23日
北海道生コンクリート工業組合

2023年度の共同試験事業は、安定基盤となる生コン原材料試験に加え、コンクリートに関する試験が好調であったため黒字となりました。特に後者は、近年、インフラ長寿命化計画の進捗に伴い増加傾向を示しており、手数料収入の53%がコンクリート各種試験によるものでした。

しかし、2024年度は、原材料試験のうち、セメント試験がJIS Q 1011の改正により大部分が喪失する見込みで安定基盤を揺るがす事態となっています。また、コンクリート各種試験は増加傾向にあるもの、試験項目が多岐に渡るため手数料収入が安定しない欠点があります。

このため、“**生コン工場で使用する骨材の品質は、全生連が認定する共同試験場(コンクリート技術センター)※発行の試験成績書で確認**”することを徹底し、基盤の安定化を図ることとします。

※国の指導により原材料試験を全生連が認定する共同試験場で実施することで信頼性を確保する仕組み

各分会(協組)は、傘下の組合員工場に対し、骨材業者から提出される試験成績書の発行元がコンクリート技術センターとなるよう周知徹底をお願い致します。

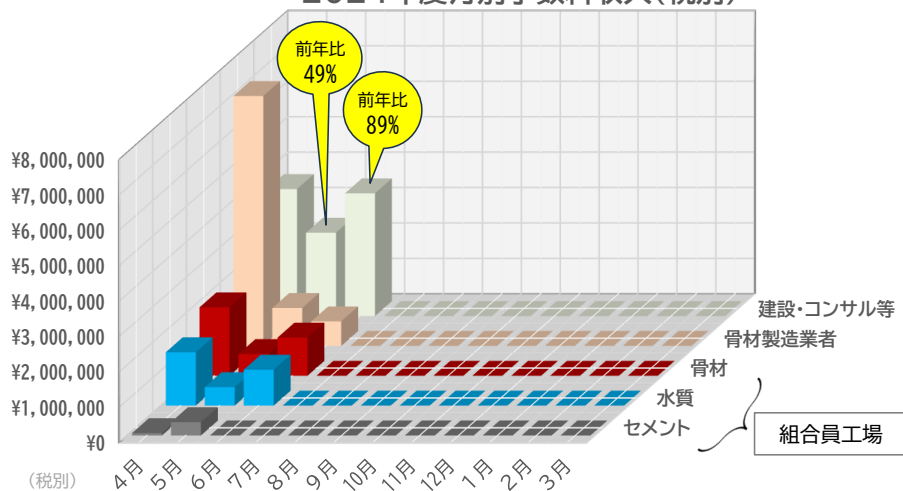
1. 共同試験事業の経緯

- 2020年5月 第43期通常総会において共同試験事業の開始を議決
- 7月 コンクリート技術センターを設置し「道央試験所」(札幌市)及び「道南試験所」(北斗市)において共同試験事業開始。
- 8月 セメント物理試験室空調設備/モルタル三連型枠更新 ～中央会支援事業事前着手～
- 9月 令和2年度課題解決型組合集中支援事業助成金交付決定(北海道中小企業団体中央会、228万円)
- 12月 事業継続力強化計画に係る認定(北海道経済産業局長)
- 12月 経営革新計画に係る承認(北海道知事)
- 2021年4月 ものづくり補助金交付決定(1,000万円)
- 7月 経営力向上計画認定(北海道経済産業局長)～中小企業経営強化税制(B類型)～
- 7～8月 試験用機材取得(道央9、道南3) ～ものづくり補助金事業～
- 9月 ものづくり補助金確定(1,000万円)
- 2023年1月 IT導入補助金2022(通常枠B類型、8次)交付決定(203万円)
- 3月 電子契約導入(CLOUDSIGN) ～IT補助金事業～
- 4月 試験手数料改定(平均5.3%値上げ)
- 6月 販売管理システム導入(PCAKintone) ～IT補助金事業～
- 7月 IT導入補助金確定(203万円)

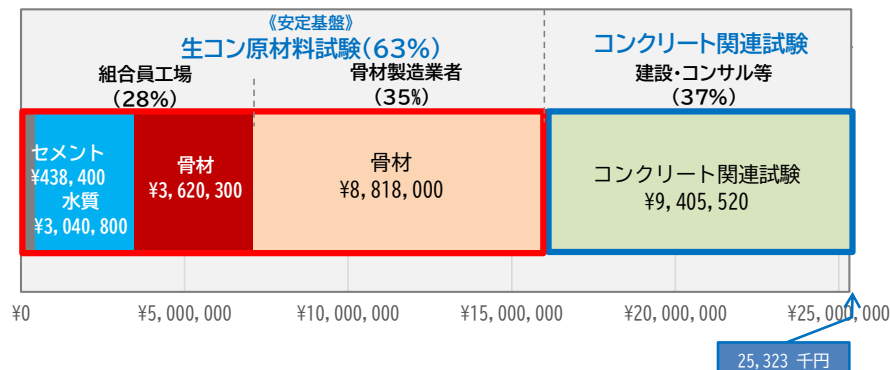
2. 2024年度手数料収入実績

		(試験番号)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
《安定基盤》 生コン原材料試験	組合員工場	セメント試験	400	¥64,500	¥373,900	¥0									¥438,400
		水質試験	300	¥1,505,200	¥522,400	¥1,013,200									¥3,040,800
		骨材試験	100・200	¥1,931,600	¥612,900	¥1,075,800									¥3,620,300
		骨材製造業者	100・200	¥7,055,300	¥1,069,800	¥692,900									¥8,818,000
コンクリート 関連試験	建設・コンサル等	000・100 200・300 400・500 600・700 800・900	¥3,585,900	¥2,354,300	¥3,465,320										¥9,405,520
	合計 前年比		¥14,142,500 106%	¥4,933,300 66%	¥6,247,220 94%	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥25,323,020 前年比 92%

2024年度月別手数料収入(税別)



2024年度 1Q(4-6)手数料収入(税別)



3. 骨材試験の受託状況

月	年度 初回受託 工場 (業者) 数	月毎の延 べ受託件 数	細骨材(試料数)											粗骨材(試料数)									
			ふるい分け 1回/月以上 2101/1101	微粒分量 1回/月以上 2102/1102	密度・吸水率 1回/月以上 2103/1103	単位容積質量 2104/1104	安定性 1回/年以上 2105/1105	砂 粘土塊量 1回/月以上 2106/1106	砂 有機不純物 1回/年以上 2107/1107	砂 塩化物 1回/年以上 2108/1108	砕砂 実積率 1回/月以上 2109/1109	アル骨反応性(2回/年以上)		ふるい分け 1回/月以上 2201/1201	微粒分量 1回/月以上 2202/1202	密度・吸水率 1回/月以上 2203/1203	単位容積質量 2204/1204	安定性 1回/年以上 2205/1205	砂利は舗装用 すり減り 1回/年以上 2206/1206	砂利 粘土塊量 1回/月以上 2207/1207	砕石 実積率 1回/月以上 2208/1208	アル骨反応性(2回/年以上)	
												化学法 2110/1110	モルタルバー法 2111/1111									化学法 2209/1209	モルタルバー法 2210/1210

組合同工場

4月	11	11	1	1	1	1	8	0	7	11	1	4	2	0	0	0	0	11	11	0	0	3	4
5月	4	4	0	0	0	0	5	0	4	4	0	1	1	0	0	0	0	5	5	0	0	2	0
6月	6	6	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2
7月																							
8月																							
9月																							
10月																							
11月																							
12月																							
1月																							
2月																							
3月																							
合計	21	21	1	1	1	1	13	0	11	16	1	8	6	0	0	0	0	16	16	0	0	8	6

骨材製造業者

4月	33	35	25	16	24	17	27	14	20	25	2	17	2	31	31	32	30	54	54	24	11	31	4
5月	5	8	0	0	0	0	2	0	2	2	0	4	0	3	1	1	1	9	9	0	2	8	0
6月	4	7	4	4	4	4	4	4	4	4	2	2	1	2	2	2	2	1	1	0	1	0	1
7月																							
8月																							
9月																							
10月																							
11月																							
12月																							
1月																							
2月																							
3月																							
合計	42	50	29	20	28	21	33	18	26	31	4	23	3	36	34	35	33	64	64	24	14	39	5

5. 教育訓練等

《2024年度》

(予定)

①指定試験項目研修会(全生連) ～参加者～ 道央:鈴木、道南:松田(愛)

目的:認定共同試験場技術職員の技術力の向上。
開催日:2024年7月2～5日(全生連中央技術研究所)
開催地:全生連中央技術研究所

②共通試験(全生連)に参加 ～道央試験所&道南試験所～

目的:共同試験場がJIS Q 17025の要求に基づき、自らのパフォーマンスを監視する。
試験項目のうち、コンクリート試験(圧縮強度、静弾性係数)、骨材試験(アルカリシリカ反応性(化学法・モルタルバー法・迅速法)、ふるい分け)については、公益財団法人日本適合性認定協会から認定されたJIS Q 17043(適合性評価-技能試験に対する一般要求事項)の技能試験プログラムとして実施。

区分	試験項目	最大参加試験所数	参加申込み締切	試験試料の送付時期	試験実施期間/日(予定)	試験データ報告期限	最終報告書発行時期	
前期	コンクリートの長さ変化*	40	4月26日	5月下旬	5月～12月	12月上旬	2月下旬	
	骨材のアルカリシリカ反応性*	60		化学法・迅速法	5月上旬	6月～8月	8月下旬	3月上旬
				モルタルバー法	5月上旬	6月～1月	1月下旬	3月上旬
	はかりの校正	-		-	8月～9月	10月下旬	12月上旬	
今後の共通試験実施計画 以下の試験項目につきましては、9月にあらためてご案内申し上げます。								
後期	コンクリートの圧縮強度*	150	9月下旬	10月下旬	11月上旬	11月中旬	1月下旬	
	コンクリートの静弾性係数	40		10月下旬	11月上旬	11月中旬	1月下旬	
	練混ぜ水の品質	70		11月中旬	11月～12月	12月下旬	2月下旬	
	骨材のふるい分け*	100		10月下旬	10月～12月	12月中旬	2月下旬	
	骨材の単位容積質量及び実積率	75						
	細骨材の密度及び吸水率*	100						
	粗骨材のすりへり	75		-	10月～12月	12月下旬	2月中旬	
温度計の校正	-	-	10月～12月	12月下旬	2月中旬			

※印は、JIS Q 17043 認定取得試験項目の技能試験プログラム

③東北地区認定共同試験場技術職員研修会

主催:青森工組技術研修センター
開催日:2024年10月3～4日
開催地:青森県青森市内

④認定共同試験場技術職員研修会

主催:全生連
開催日:2024年12月
開催地:東京都、千葉県

⑤第23回生コン技術大会(全生連) ～論文発表～

開催日:2025年4月10・11日
論文発表区分:特定課題研究論文
「骨材試験における試験試料の最少化についての検討実験」
発表者:道央試験所 松田(心)